

令和4年度 第4回桜島支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和5年2月9日(木) 18時30分~20時
場 所	桜島支所
出 席 者	地域懇話会委員、さくらじま地域おこし協力隊、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	○協議事項 ①地域活性化計画(案)について
主な意見等	<p>【各委員等からの意見】</p> <p>1. 地域活性化計画(案)</p> <p>○ 「デジタルの活用」という表現は一般的でないので「デジタル機器の活用」にしてはどうか。</p> <p>○ この計画で、「バスやフェリーの減便等により買い物や通院が不便」という部分に対して取組を進めていくとなっているが、計画ができてすぐにフェリーの減便がなされるというのはいかがなものか。</p> <p>○ 他地域の計画と比較すると、子供に対する視点というものも今後膨らませていく必要がある。</p> <p>○ 取組の中で施設を利用するものは、施設管理者との連携も必要だと思う。</p> <p>○ お試し移住に関する取組は、そこの地域住民の理解を醸成し受け入れる環境をまず作ることが大切だと思う。</p> <p>○ 高齢者にスマホを教えていくのは時間も必要で、この取組で成果を出すのはだいぶ難しいと思うので、いろいろと知恵を絞ってやっていく必要がある。</p> <p>○ 桜島港フェリーターミナルでの情報発信については、鹿児島港フェリーターミナルも含めて検討を進められればよい。</p> <p>○ 鹿児島港のバス停名称や桜島フェリーホームページの時刻表などは、もっとわかりやすく利用しやすい形で情報発信できないか。</p> <p>○ バスとフェリーなど交通機関がまとまって検索できる情報があると観光客にも地域の高齢者にも便利ではないか。</p> <p>○ 桜島港フェリーターミナル周辺の景観も改善できればよいのだが。</p> <p>2. アドバイザーより</p> <p>○ 今後事業を進めるにあたっては、誰かがするのを見守るというのではなく、自分自身が積極的に関わり、桜島のために自らやっていくという気持ちが必要で、全員が自分事として進めていくと事業は上手くいくと思う。</p> <p>【地域活性化計画について(事務局より)】</p> <p>○ これまで協議を重ねてきた地域活性化計画については、最終的に冊子にしたものを委員の皆様にお送りする。その計画に基づき、来年度は事業を実施していく。</p>